

- 大学入試共通テスト『受験案内』など
- 3年生 出願資料請求等について
- 模擬試験の結果について
- 少しでも早く「受験生」に！！

『努力しないこと』は裏切らない！

英語科 桑波田 理恵

自分の高校時代を振り返ってみると、新宿高校の生徒である皆さんに誇ってお伝えできることは何もないなとつくづく感じます。それくらい新宿高校の生徒は素晴らしいと思います。でも、反面教師にはなれるかなと思って今回寄稿させていただきました。

『努力は裏切ることもあるが、努力しないことは裏切らない』これは、最近、目にした言葉です。今までの自分を振り返って、「確かに！」と思った言葉でした。平昌オリンピックの後、スケート選手の羽生結弦さんも、『努力は裏切ることもある』と話していたのを覚えている人も多いと思います。世界王者であるために自分の限界まで努力を重ねても、大舞台で結果が思うようには出るわけではない。でも、努力してきたからこそ、彼はあの場に立つことができていました。努力しなければ、今以上の自分になることはできない。だから、目標達成に向けて、今できる最大限の努力をしてほしいと思います。

私は東京生まれ東京育ち某都立高校の卒業生です。大学も自宅から通える都内だったので、東京から出たことは留学するまでありませんでした。高校時代は、部活動に汗を流し、予習復習課題に追われ、「大学受験だー」と毎日のように言われる高校生活を送っていました。でも、決してまじめな生徒でなかったことは強調しておきます。遊びも欠かさず、楽しいことが一番！という高校生でした。今、目の前に見る皆さんのように高校生活を送っていたら、自分のやりたいことが実現できて、今とは違う人生があったのではないかなと思うときもあります。

高校時代、今思うと、もっとやればよかったと思うことばかりです。部活動の忙しさを口実に、予習は授業の直前に、小テストの勉強もおろそかに、定期考査も何とか詰め込み、ギリギリセーフ…。努力しているフリをしていたという言葉がぴったりだと思います。学校で与えられたことをきちんと丁寧にやっていた同級生は、みんな結果を出す中、自分は第一志望の大学にはもちろん合格せず、涙を流しました。真の努力をしていなかったのが、裏切ることなく、『努力しなかったこと』がみごとに結果を出してくれた瞬間でした。

努力しても結果がついてこないなと思うことも往々にしてあると思います。でも、努力しなければ自分に変化は決して訪れません。努力した分だけ、その間に身に付けたことはその先につなげることができますが、努力しないことは自分の成長を放棄しているのと同じなのかなと思います。結果が出ないことを環境や人のせいにするのではなく、自分ができる努力をできるだけやってみてください。

裏切られるっていやな言葉ですが、「努力しなかったこと」が自分を裏切らずに、結果を出してくれる方がいいか、努力を重ねて得るものがあつた上で、いい意味で「裏切られる」ほうがいいか。これから長い人生を送る皆さんに、どんな自分になりたいか、考えてもらいたいと思います。



○大学入学共通テスト

『受験案内』配布・「志願票」発送

9月7日（水）に〈共通テスト説明会〉を実施しました。3年生全員に大学入学共通テストの『受験案内』（志願票）を配布しました。

今後の出願に向けての流れや志願票の書き方、その他の多くの注意事項がありました。

現役生（高校卒業見込での出願者）は、個人での出願はできません。学校で一括して出願することになります。3年生から提出された「志願票」は、すべて取りまとめて大学入試センターに送付しました。

当たり前のことですが、決して忘れてはならないのは、「大学入学共通テストに関することはすべて『受験案内』に書かれている」ということです。「志願票」の提出は、受験に向けての最初の一步に過ぎません。今後の対応についても、『受験案内』に沿って適切に行っていきましょう。大学入試センターから出されている指示は、たいへん重いものです。勝手に根拠のない自己判断をしたり、ついいうっかり勘違いしたりすることのないよう、すみずみまで熟読して、間違いのないよう、細心の注意を払っていきましょう。

〈共通テスト 今後の流れ〉

10月下旬 「確認はがき」到着

※「志願票」の記載が正確に登録されているかを確認するためのものです。

12月中旬 「受験票」到着

※受験会場が判明します。

○3年生 出願資料請求等について

大学入学共通テストの出願は学校が一括して行いますが、その後の国公立大学二次試験、及び私立大学の入試の出願等は、各自が個人個人で行うことが原則です。募集要項や願書なども、自分で取り寄せてください。

受験に向けて気に掛けなければいけないことは、勉強だけではありません。願書の準備や出願以外にも、受験大学によっては宿泊先や交通手段の手配も必要になります。願書の取り寄せにしても、共通テストの結果によっては受験校を変更す

る可能性もありますし、国公立の後期試験もありますから、第一志望の大学の願書だけではなく、もう少し視野を広げた準備が必要になるかもしれません。いずれにせよ、受験に向けた準備は、最終的には自分の責任で行動し管理していく必要があります。あなたの隣にいる同じ立場の仲間と活発に情報交換をしながら、経験豊富な先生方や、人生の先輩であり君たちの最大最強の味方である家族にも積極的に助言を求め、早め早めに対応していきましょう。

○模擬試験の結果について

夏休み前に実施した進研模試（1、2年）、駿台共通テスト模試（3年）の結果は既に皆さんの手元に戻ってきていますね。模擬試験は、自分の勉強の積み重ねやその成果である実力をはかる機会となります。受けっぱなしにしてしまうのでは、受験料が無駄になってしまいます。弱点を発見し、思考力や答案作成力を磨くためにも、復習に十分な時間をかけて、次のステップへとしっかりとつながっていきましょう。11月初旬には次の模試が予定されています。自身の進歩を実感できるよう、計画的に準備をしてください。

1年生

は初めての本格的な模擬試験でした。平均偏差値は例年並みでした。教科によっては上位層の生徒も沢山いた一方、少し成績が心配な生徒がやや多いものもありました。また、上位下位に関わらず、簡単な問題が解けなかったり、基本的なことがまだまだ疎かなことが分かりました。日頃から、基本的な事柄をミス無く丁寧に解ききることを意識しましょう。

2年生

は、3教科総合の結果は例年に遜色ない成績でした。さらにもう一段階成績を伸ばすために、高い次元での復習が必要です。返却された答案をよく見て、なぜ減点されているのかを考え、失点のない答案を作ることを目指しましょう。教科別では、英語の結果にやや不安があります。英語は文系理系に関わらず、受験の基盤となる教科です。2年生のうちに不得意分野や弱点を把握して、克服しておくことが大切です。

また、志望校判定に一喜一憂しないようにしましょう。あくまでも現在の学力での判定です。皆さんには伸びしろがたくさんあります。今の自分ではまだ合格することが困難な難関大を目指す意欲を持ち、それを原動力にして日々の努力を積み重ねていきましょう。

3年生 「駿台共通テスト模試」を受験しました。この模試は全国の有名進学校の多くが参加する模試ですので、各教科・科目の偏差値や志望校の可否判定では厳しい結果が出ているかもしれません。が、今は判定を気にする時ではありません。昨年もこの模試のE判定から合格に届いた先輩が何人もいます。一方、このテストで納得のいく結果を得ることができた人は、自分の学習に自信を持って進んでいけばよいということです。気を抜かずに努力を続けましょう。

〈模擬試験は3回解く！〉

1回目（受験日）

2回目（受験後）

解答・解説を使って、自己採点を行います。「できたところ」「できなかったところ」、ミスした原因などを確認・復習し、今までの学習を振り返りましょう。勉強不足を感じたら、具体的に勉強方法を改善しましょう。

3回目（返却時）

特に記述問題について、自己採点とのズレを確認しましょう。改めて、できなかった問題を復習します。〈2回目〉に復習した箇所が今回は解けているか、前回の復習やその後の学習が定着しているか、確認しましょう。個人成績表をもとにして、多くの受験生が得点に結びつけている問題を確認するとともに、自分の弱点を分析しましょう。

○少しでも早く「受験生」に！！

みなさんは「受験0学期」という言葉を知っていますか？ 2年生の冬を、受験学年である3年生に先駆けてそう呼びます。皆さんの教室にもある『蛍雪時代』（旺文社）のデータによると、志望大学現役合格者の約半数が、3年生になる前に受験勉強を始めています。そして、3年生の4月には約70%の人が受験勉強に取り組んでいます。

注意してほしいのは、受験勉強と学校の授業は「別物ではない」ということです。まずは授業の予習・復習という日頃の勉強を強く丁寧に行っていくこと。そこに受験を意識した自主的な勉強を加えていきましょう。今自分が何をすべきなのか迷っている人は、各教科担当の先生に積極的に相談してください。受験情報の収集も含め、今できることはたくさんあります。部活動等の諸活動と勉強の「文武両道」の実践がどのようにできているのか、いないのか、客観的に振り返ってみましょう。

【今後の予定】

- 都民の日（休業日） 10/1（土）
- 開校記念日 実力テスト（3年） 10/4（火）
- 授業公開日（3・4限） 10/8（土）
- 避難訓練 10/12（水）
- 2学期中間考査（3年） 10/17（月）
- 2学期中間考査（1～3年）
10/18（火）～ 21（金）
- 分野別模擬講義（2年） 10/21（金）
- 100周年記念行事 10/23（日）
- 代休 10/24（月）
- 実力テスト（3年） 11/8（火）午後
- 実力テスト（1～3年） 11/9（水）

先輩からの言葉

Believers Never Die

日本ミクニヤ(株)、(公社)日本技術士会水産部会幹事
42回生 田角 由香

新宿高校時代は得意と不得意が極端な成績で、例えば生物・国語は成績トップでしたが、数学は学年の下から4番という惨憺たるものでした。ですので教科により「あの成績の良い／悪い、千葉さんね」

と先生の評価を二分したことでしょう。理系志望だったため、生物と国語の組み合わせでは志望校選びに難儀しましたが、小論文で埼玉大理学部に合格しました。

大学でも科目の得意不得意が見事に出て、成績は優か不可を二分し、良や可があまりないという状況でした。苦手科目が足を引っ張り進級できないぞと周囲から脅される始末です。大学3年で進路に悩んでいると、4年生の先輩で東大大学院に進学を決めた先輩が、「千葉、俺みたいなバカでも東大に受かるんだから、お前みたいなバカでもやれば出来る！」と励まして下さったのです。先輩は見た目で判断してはいけませんが、ブレイクダンス部でいつも毛糸の帽子にダボパンのダンスファッションで、頭や背中で逆さになって床上でぐるぐる回転しているような方で、成績も特段良くはなかったのです。しかし、先輩は「俺はいつもこんな格好だけど、ダンスについても真剣に追求しているつもりだ」とおっしゃいます。そんな先輩に「やれば出来る！」と力強く言われ、何だか自分も出来るような気になってしまったのでしょう。その代わり受験時は「灰になった…」と思えるくらい必死に勉強し、東大大学院に合格しました。大学受験時は東大に入る人というのは雲の上の世界で想像だにしていまいませんでしたが、院に入ってみると、よその大学から大学院に入ってくる人も多いのです。一方、大学受験期には東大に入るため何浪もしている人を何人も見ました。そのような方も、さらに大学院で学歴をステップアップできるということを知っていれば、大学浪人で何年も無駄にしなかったのではないかと思います。今皆さんは大学受験という大きな山を目の前にしていることと思いますが、理系の場合は大学卒業後、さらに大学院で学ばれることをお勧めします。医学部や薬学部は当初から大学は6年間ですが、その他理系分野でも技術職や研究職に就くには、大学院も加えて6年間位の学びが必要かと思います。そして大学院に入る際には、専門分野を変えることもできます。

人生にはいろいろな道があります。進学・就職時に決めた道をとんとん拍子に進めれば言うことなしですが、思っていたのと違う、あるきっかけで興味や希望が変わったなど、自分の中にもいろいろな変化があります。楽なことばかりではありませんが、自分次第で自分の道を変えていくことも出来、資格を持つことが自分の希望を後押ししてくれます。私は「技術士」という専門の資格を水産部門・環境部門の2部門、その他生物や環境に関する資格を複数持っています。技術士はいわゆる士業と呼ばれる資格の一つで、技術者にとって最高峰の難しい資格です。よく博士と対比されますが、技術士は実際に社会に出て技術の実務経験を積んで初めて受験資格を得られる資格で、すべての技術分野を網羅し、実社会に密接に結びついた資格となっています。世界各国にも技術士の資格があり、海外で活躍される技術者にも有用な資格です。

技術や研究の道は、一生勉強・日々是精進といったもので、極めようとすればするほど奥が深いものです。一方大学進学と異なり、いつやらねばならないという決まりはないため、若いうちに取られる方もいれば、時間をかけて取り組み、定年間際に技術士を取得される方もいます。技術士等の専門資格は、自分の持つ知識や技能を公的に証明するものであり、自分の培った努力を形にすることでもあります。

「Believers Never Die」は私の好きなアーティストのアルバムタイトルからですが、つらい時、苦しい時、うまくいかない時があっても、自分を信じ続けて進む人には必ず生かされる道が開けると信じています。高校時代、極端な成績に悩んだ私も、現在技術士として生物の知識を基に文章力を活かして報告書の文章をまとめ、他に好きだった地理の知識も活かすことができ、結婚して子供を育てながら好きな水環境の仕事をしています。ここまで来るには、大学の専攻が合わず悩んだ時も、好きな分野の仕事をなかなかさせてもらえない時もいろいろありましたが、あきらめず頑張りが続けられたことが良かったと思います。

「あなたの道は前にあります。まっすぐにお行きなさい」と種田山頭火の一節を添えて、新宿高校の皆さんに贈る言葉としたいと思います。

(同窓会のご協力を得て「先輩からの言葉」を掲載しています。)